

# にこにこ通心

## 富山マラソン

平成29年11月

vol. 85 **あ**

好きな番組「相棒」が始まった。  
でも毎回観ながら寝落(てまう)ろ  
一話観るのに3日かかまう；

この世に生まれて43年。今だから経験したことのない筋肉の激痛におとされました。  
わが人生、過去に走った最長距離は3年前に10キロ(1回あるだけ)。振り返れば、子供の頃からマラソンは苦手。高校の部活でも木の陰に隠れて、最終周だけ走る、というインチキをしていました。；  
そげよ僕がフルマラソン？自分で申し込んでおいて半信半疑で時間だけが経過…  
5.6.7.8.9.10月…結局ただの一度も練習しませんでした。目標は7時間以内でのゴール。  
普段からテニスで体を動かしているし、なんとかなるやろ、正直高をくっていたところもあり。

大会当日、午前9時号砲！12000人の最後尾からスタート！  
高岡市内の商店街を走り、大仏前ぐらいから右足に違和感が。早すぎる？たぶん2キロ地点ぐらい、笑  
痛みが強くなったら到底42キロなんて走れない。僕は走って歩いてを繰り返して、現状キープで  
距離を稼ぐ作戦に切り替えました。

庄川沿い(4キロ地点。足痛い。歩く時間が徐々に長くなってきました。そして、6時間半のペースランナーにも置いておかれました。これは制限時間(7時間)でのゴールに暗雲が立ちこめ始めたことを意味します。  
まだ4キロだぜ。万事休すか！ちょうどこの頃、藤原新選手、大会新記録でゴール！(はやすぎ!!)

新湊大橋20キロ地点。コース最大の難所。もう走らない！  
残りすべてを歩き抜く覚悟を決めました。両足の痙攣がやばくて？

27キロ折り返し。10分前に通ったチェックポイントのゲートを閉鎖しているのが見えました。時間に遅れるとそのままバスに収容されるのです。いよいよやばい！



新湊大橋。立山連峰見えません…

30~40キロ。田園地帯。強まる雨。寒い。指がガシガシで、塩あめの袋がやぶれない。  
富山北大橋。もう足が上がらない。痛まる。これが箱根駅伝なら、翌日車椅子一面のダブルキです。  
最後の直線、有森裕子さんが僕の手を握り、「ラストガンバー!!」と力をくれました。

午後3時52分ゴール。スタートしてから6時間52分。リミットまでわずか8分。ゴール後、気づいたら泣いてましたTT  
ボロボロの体でもなんとかゴールできたことへの安堵感。沿道から何回ももらった「かっちゃんがんばれー!!」。  
給水地点のボランティアの方々の応援に何度励まされたことが、あの人達も寒がただらうに…



スタート前。エコリボンさんと記念撮影。

「こんな雨の日に走ってくれてありがとう」と手を合わせてくれたおばあちゃん。  
40キロ前で「負けないで♪」を歌い続けてくれた付近の住民の人達。  
沢山の方から優けや力ももらってのゴールでした。有難うございました!!

今回、フルマラソンの過酷さを思い知らされました。と同時にゴール後の言葉では言い表せない感動も体感できました。

来年は練習してから臨み、サブ5(5時間以内のゴール)をめざそうかな？

The trial version converts only 1 page. Evaluation only.

Converted by First PDF.

*(Licensed version doesn't display this notice and converts the whole PDF document!)*

[Click to get the license for First PDF.](#)